

Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～2022 年度
国際ロータリーのテーマ

- ◆例会日/週火曜日 12:30～13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3 階
- ◆会 長 / 小林 秋生 ◆副 会 長 / 加藤 輝男
- ◆幹 事 / 朝倉 俊次 ◆クラブ広報・情報委員長 / 両川 博之

NO. 1526 令和3年7月13日



◆点鐘	小林 秋生会長
◆SAA	望月 完委員長
ソング	奉仕の理想
◆ビジター	山口 哲也君 (小諸RC) 小山 信温君 (小諸RC)

【会長挨拶】小林 秋生 会長

雨が続いております。梅雨の時季ですから、雨の続くのは当り前のことですが、先日は、熱海伊豆山で、土石流による大きな災害が発生しました。自衛隊などによる捜索支援が続いておりますが、映像を視ていても、恐ろしく、被災された方々は気の毒で涙の想いであります。あらためて心からお見舞い申し上げます。

私は、青年期頃から、この梅雨の状態を思い起して最近の雨と比べると大きな違いであると感じます。近年は、この時季、国中のどこかで大きな災害が発生しております。ニュースで線状降雨帯とか耳新しい言葉や語論を聞くようになりました。この様な天気予報を聞く度に今は昔と違って来た事を思い他山の石ではありませんが、何時、身近に起きてても不思議ではありません。

よく地球温暖化による異常気象が原因とも言われております。梅雨の雨ばかりではなく地球上の様々な現象、北極、南極の高温、エルニーニョ、冬の大雪による災害など、気象によるニュースが絶えません。今の私達は、そう長い時間もなく、この時代を去りますが、残される子孫の時代を想像すると、今が大事と思わずにはいられません。そんな想いを今日のお話に致しました。

ご清聴ありがとうございました。

【幹事報告】朝倉 俊次 幹事

1. 桑澤一郎ガバナーより静岡県熱海豪雨災害被害者に対する義捐金について
2600 地区として災害義捐金口座より 50 万円義捐金として送金

2. 佐久ロータリークラブよりクラブ計画書
3. 山梨県立甲府第一高等学校より令和3年94回強行遠足について
コロナ感染対策に伴い10月2日山梨県コースにて実施
4. 小山敬三美術館より友の会だより
5. 例会変更
上田RC 7月22日(木) 定刻受付なし
7月29日(木) 定刻受付なし

6. 週報
上田東RC
・7月20日(火)休会
・例会終了後理事会
【本日の配布物】
週報 1525 号、ロータリーの友 7 号、2020～2021 年度会計報告

◆出席報告 小山 等 委員長

会員数	20名	出席義務者	20名	免除者	0名
本日		出席	18名		
		事前 MU	0名	90.00 %	
前々回(6/29)		MU	1名	85.71 %	

◆委員会報告

- ・2020～2021 年度会計 両川 博之 会員
2020～2021 年度会計報告
- ・2020～2021 年度会計監査 前田 博志 会員
2020～2021 年度会計監査報告
- ・クラブ広報・情報委員会 橋詰 希望 会員
ロータリーの友 7 月号紹介

◆ラッキー賞

NO. 18 矢島 栄一 君

◆ニコBOX 渡辺 頼雄 委員

山口 哲也君	
小山 信温君	小諸RCの幹事になりました小山です。一年間よろしくお祈りします。
小林 秋生君	小諸RCの山口会長、小山幹事さんご挨拶に見えられました。どうぞ一年間よろしくお付き合いの程お祈り申し上げます。
加藤 輝男君	小諸RCの会長・幹事さん今日はご苦労様です。先日の小諸新聞に橋詰会員の父、橋詰章正様の事が紹介されていました。橋詰会員が2歳の頃、亡くなったそうです。その人生色々の苦労話とか功績で人格者だったと思います。今は幸せな時代なのか感謝しております。
朝倉 俊次君	お花届きました。ありがとうございます。
渡辺 頼雄君	ニコBOX、沢山のご協力ありがとうございました。

矢島 栄一君	先々週に続いてラッキー賞をいただきありがとうございました。先週は長野銀行のゴルフコンペで優勝させていただきました。
倉本 浩行君	いちご苗の話。静岡の豪雨災害。
橋詰 希望君	小諸新聞で私の父の遺稿集の事が紹介されました。色々な方から問い合わせがありました。
小山 等君	本日、委員長挨拶でございますがプログラムへのご協力よろしくお祈りします。
小池平一郎君	山口会長、小山幹事一年間宜しくお祈り致します。橋詰さんの復刻版“血涙”を読ませて頂きました。私の2歳の時、父を亡くし私の父は岩中、岩高で国語と漢文の教師をしておりましたので感じる所大でした。

【小諸RC 山口 哲也 会長】

皆様こんにちは。

今年度小諸 RC クラブ会長を務めます山口哲也です。本日は小山信温幹事と一緒にご挨拶に参りました。

入会9年の若輩者ではございますが、新理事の皆様と協力してクラブを盛り立てて参る所存です。小林会長、加藤副会長、朝倉幹事、新理事の皆様、そして会員の皆様、今年1年どうぞよろしくお祈り致します。また、小林会長、先週には新年度ご挨拶文を頂戴し、誠にありがとうございました。

一昨年から続くコロナは変異株が猛威を振るい、ワクチン接種が進んではいりますが、なかなか収束のメドが立ちません。また、先週の静岡県熱海市の土砂災害をはじめ、九州・山陰・山陽地方でも大雨の被害が続いております。梅雨明けと共に良い方向に向かってくれることを切に望む所でありたいです。

最後となりますが、小諸浅間 RC の益々のご発展と、皆様のご多幸を祈念いたしまして、簡単ではございますが、就任のご挨拶とさせていただきます。

【本日のプログラム】「委員長挨拶」



会員増強委員会 矢島 栄一 委員長

先週の例会において役員挨拶がございましたが、そこで感じたことは会長をはじめ役員の方々が会員増強に関して本当に真剣に取り組んでおられる姿であり、増強委員長としてまさに身の引き締まる思いで聞いておりました。

大半のクラブは会員増強が最重要課題となっております。近年は高齢や体調不良等の理由からやむを得ず退会される例も増えており、また昨年からのコロナ禍で例会や行事も思う

ように開催ができていない現状が会員増強活動にも影響しております。

そんな中でもここ数年若い皆さんが加入していただいたことで、当クラブの推進力というものが高まっている現実を感じており、また頼もしくも思っています。

今期の活動目標としては、年初に小林会長が掲げておられました「当クラブを3年間で30名以上のクラブに成長させよう」をスローガンに

- ① 「一会員、一候補者を見つけよう」のコンセプトから、各人リストアップしてもらい役員・委員会を中心に成果あるまで交渉していく
- ② 女性会員募集のためのきっかけづくりを考える。できれば複数名のグループ参加という形を基本にお願いしていく
- ③ ロータリーのイメージアップのための広報活動を強化する。オープン例会やオープンイベントの企画を立ち上げること

も必要と思います。

以上の3項目を掲げて活動を推進していきたいと考えています。

当クラブは会員相互の信頼度が高く、団結力も強いので全員が一枚岩となって活動にあたるのが最大の魅力です。

魅力ある例会、魅力あるプログラム、イメージアップのための広報活動などを委員会全体、会員全員でともに考え、ロータリークラブの活動の実態を広く一般に理解していただくことで一人でも多くの方に賛同・参加していただけるよう活動していきたいと思ひます。皆さんも感じていると思ひますが、こんな楽しい集いを私たちだけで独占しているのはもったいないくらいの発想を持って活動しましょう。



クラブ広報・情報委員会 両川 博之 委員長

小林会長より、依頼があり本年度委員長を、やる事になりました。毎年初めての委員会の委員長で慣れない事や、分からない事も多々有るとおもいますが、他の3名の委員さんの協力を頂いて毎回の例会に於けるクラブ会報の作成、「ロータリーの友」の内容紹介など、進めていきたいと思ひます。

また、奉仕プロジェクトや、ロータリークラブに関する活動情報を広報していきたいと思ひます

多少不手際も有るとおもいますが本年度1年間宜しくお願ひします。



クラブ運営委員会 望月 完 委員長

クラブ運営委員会の主な活動については先日作成しました委員会事業計画のとおりとなります。

内容については下記のようになります。(主に例会ついでの内容となります)

- ① 役割当番者(3名)は例会開始の30分前に集合して、開催準備を実施確認して受付に備える。
- ② 受付担当者として司会担当者は、ゲストならびにビジターを歓迎し、必要な所作のあと、笑顔で指定の席へのご案内する。
- ③ 例会場は禁煙となるので、喫煙は指定の場所を全員に徹底させる。
- ④ 当番者が欠席するときは事前に代理者を用意して、委員長若しくは事務局に連絡する。
- ⑤ 例会終了後は、臨席のゲスト、ビジターにお礼の言葉を申し上げてお送りする。
- ⑥ 会場は当番者のみならず、出席の運営委員全員が協力して設営の後始末をする。尚、各当番は月毎交換で平等に担当する。
- ⑦ ニコニコBOXについては、世間的な感情の事、個人的な喜び・悲しみ、またどうしても話を聞いてもらいたい事、色々あるかと思ひますが、出来れば会員ひとり月間1回以上のご協力をお願いする。
- ⑧ ゲスト・ビジターの方には出来るだけ思いやりの対応を心掛ける。またこのお客様がニコニコBOXにご協力戴いた時は、所定の粗品(事務局方に用意の物)を差し上げる。
- ⑨ ビジターが当2600地区以外からの出席の場合は、当クラブのバナーを進呈致します。
- ⑩ 特別例会を含めた恒例の親睦活動については下記のように予め、日程を予定(プログラム委員会と打ち合わせによる)して、計画内容については、その都度運営委員会を開催して詰め上げた後、都合の理事会に上程する。
- ⑪ 年度会計については、委員会を開いて2021~2022年度予算書を前年度末に作成し、新年度初回の理事会に上程して承認を受ける。
- ⑫ 会計報告については、2022年5月の新・旧合同理事会に会計状況を報告し、その上で6月末日に報告書を作成し、監査を受ける。(監査済み報告書は、新年度理事会に報告する。)

以上となりますが会員の皆さんが、毎週火曜日の例会が待ち焦がれるような楽しくユーモア溢れる例会にしていきたいと思ひます。

また新型コロナウイルスの影響で例年行っておりました親睦活動が余儀なく中止となっておりますが、ワクチン接種完了等、状況を踏まえながら徐々に計画して実施できればと思ひます。

まだまだ未熟者である為、会員の皆さん、クラブ運営委員の皆さんには、いつも通りに、ご迷惑をお掛けしますが見捨てずにご指導いただけます事を、お願ひ致しまして委員長挨拶とさせていただきます。

1年間どうぞよろしくお願ひ致します。



出席・プログラム委員会 小山 等 委員長

本年度、出席・プログラム委員長の任を拝命いたしました小山 等です。
当委員会の本年度の目標は、より魅力的なプログラムを会員の皆様に提供し、例会出席率の向上と新規会員の獲得の土台となるような内容・雰囲気醸成する事にあると考えます。

未だ新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せず、卓話のゲストを外部からお迎えする事が困難ですので、本年度は、会員の皆様を中心に卓話を構成したいと思い、別紙の通りお願いいたたく存じます。

ここ数年間で入会した会員は、チャーターメンバー始め在籍年数の長い会員の自己小伝を聞く機会がありませんでした。その人となりやお仕事はそれなりに承知していても、知らない事や聞けない事が多々あります。そこで、「自己小伝再び」と銘打ちまして、在籍年数の長い会員の方から順番に自己小伝をお聞きし、より一層会員の相互理解と親睦を深められたらと考えます。

自己小伝をお話になる会員の方も、入会した当時の事を思い出して、青雲の志や、向かっていた方向性、見つめていたもの再確認して頂いてもよし、現在の立ち位置から今後どのように歩まれるのかを示して頂いてもよし、今興味を持っている事柄やご趣味に関する事、ご家族の事などを語って頂いても構いません。30分では足りないという方には、1月以降の後半期に十分に卓話の時間をご用意してありますので、ご希望をお知らせ下さい。

また、この自己小伝とは別に、懐かしのロータリーエピソードやこんな所に行きました、こんな事をしました、というような後世に語り継ぐべきお話をお持ちの方にも後半期の卓話で是非ご披露頂きたいと考えていますので、ご参加下さいませ。

一年間どうぞよろしくお願い致します。



奉仕プロジェクト委員会 鴨下 直哉 委員長

「ロータリーの行動規範」を良く学び、ロータリアンとして職業奉仕の大切さやその価値観がいかに重要なのかを伝えていく糧にしたいと考えます。

そして、自分の職業を通して、ソノスキルを社会奉仕に実践していただけるように応援して

行きたいと思えます。会員増強委員会と協力し合いながら会社見学をして会員増強をしていきたいと思えます。

【活動計画】

1. 職場例会の開催
2. 職業奉仕賞の選考と表彰
3. 飯綱山公園の下草刈り等の整備活動
4. 若者に対する職業紹介活動



ロータリー財団・米山記念奨学会委員会 青松 英和 委員長

ロータリー財団の活動の中で最も著名な活動は全世界からのポリオウイルスの撲滅です。ポリオウイルスに罹患するとその子の身体はもちろん将来的な希望にも大きな影響を与えます。財団の長期にわたる積極的な活動により、ポリオウイルスはこの地球上からほとんど姿を消しました。

しかし、シリアやアフガニスタンのような武力紛争地域では未だポリオワクチンの接種がままならず、このことがポリオ撲滅の大きな足枷となっています。

また、米山記念奨学会は日本のロータリークラブが先の大戦で大きな被害を与えたアジア諸国から多くの留学生を招くことにより、民間の立場からアジア諸国との友好を推進しようとの日本のロータリークラブ独自の活動です。10月には米山留学生の「馬 博文」さんの卓話も予定しております。

今期もこの二つの大きな活動を積極的に推進してまいります。委員の皆さん、会員の皆さんのご協力をよろしくお願い申し上げます。

次週のプログラム：7月20日「休会」

次々週のプログラム：7月27日

「小諸高校吹奏楽部中部日本個人・重奏コンテストDVD鑑賞」